

## 株式会社三山精工

技術分野

加工

技術キーワード

精密切削・研削・研磨

所在地	[本社] 〒181-0014 東京都三鷹市野崎 1-18-1		
資本金	1,000 万円	従業員数	65 名
		設立年 (西暦)	1967 年
主要事業	①金属部品 (アルミ・黄銅) 切削加工、樹脂フィルム・粘着テープ・スポンジの打ち抜き加工 ②金融・通信端末等の精密機器組立、検査		
Web サイト	<a href="http://www.miyama-seiko.co.jp/">http://www.miyama-seiko.co.jp/</a>		
連絡先 (部署・氏名)	管理部 田中 卓 (たなか たかし)		
TEL	0422-47-7426	Eメール	tanaka@miyama-seiko.co.jp
得意な技術・製品	様々な種類の素材加工が可能		
得意な顧客・市場分野	医療、金融、電子部品		
生産拠点・研究体制	東京本社・工場 群馬・小川工場 群馬・白倉工場		
特記事項 (取得資格・認証等)	部品の加工から組み立てまで一貫した製造も可能		

## PR 詳細

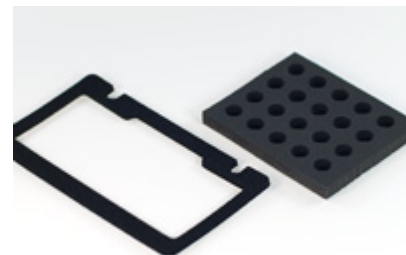
## 【金属切削加工事業】

弊社には3種類の工場があり、三鷹市の本社工場ではマシニングセンターを駆使したアルミ、ステンレス、黄銅などの切削・加工を行っております。起業当時(1966年)にマイクロホンの部品加工からはじまり、現在では医療機器、計測機器等の部品の加工を主に行っております。



## 【ビク型打抜加工事業】

当社のビク型打抜加工事業は三山精工 群馬・小川工場が行っております。ビク型打抜加工とはビク型(トムソン型)と呼ばれる抜型(木板に抜型の刃を埋め込んだもの)を打抜機にセットして、素材を打ち抜く加工のことです。型代が安く、数千円~1万円程度で型を作成できます。絶縁シートとして使用されるフィルム、ポリアミドなど、また吸音材として多く用いられるウレタンフォーム、緩衝材として利用されるネオプレンゴムなど、複雑な仕様が求められる素材の打抜加工を行っています。さらには裁断、曲げ加工、両面テープ張り、組み立てまで、ワンストップで行える環境を整えています。



## 【機器組立・調整事業】

当社の機器組立・調整事業は三山精工 群馬・白倉工場が行っております。主に情報通信機器、金融機器、医療機器、計量器機などの部品・パーツ、アッセンブリー、ユニット単位での組立・調整、またそれらを当社で製品として仕上げる組立・調整を行っています。



弊社の事業で御社のお役に立てるところ、ご興味いただけるところ等ございましたら、是非ご面会の機会を頂きたいです。